

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、米5月雇用統計の予想外の大幅下振れを背景にドルが対レアルで急落し、一時3.52台前半までドル安レアル高が進行した(公表直前まで3.58台で推移)。ボベスパ指数も前日比1.5%高を記録するなど、米利上げ観測の後退がブラジル資産全体に追い風となった。公表された5月の非農業部門雇用者数は前月比3.8万人増と、増加幅は2010年9月以来約6年ぶりの低水準に留まった(前月分も速報値の16万人増から12.3万人増へ下方修正)。失業率は4.7%と前月の5.0%から改善を示したもの、労働参加率が低下していることからポジティブな要因とは言い難い。一方、平均時給は前月比で0.2%増、前年比では2.5%増と概ね堅調な数字を維持。5月27日のイエレンFRB議長の発言を含め、当局者が近い将来の利上げを支持する発言を繰り返していたため、マーケットでは6月・7月の利上げ観測が徐々に強まっていたが、この結果を受け、少なくとも6月の利上げ観測は完全に消滅した形。

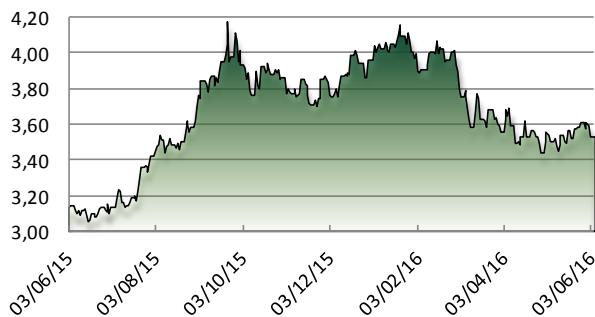
ブラジル一部地元紙は、労働者党(PT)が「ルセフ大統領に対する上院での弾劾審議の開始時期が20日間繰り上げられたことは規則違反である」として、最高裁に提訴したと報じた。仮に、最高裁が弾劾審議の繰り上げを承認した場合、8月初旬に予定されていた審議が7月12日前後に実施される可能性が高い。

マーケットデータ

Indicator	Unit	6月2日	6月3日	前日比	5月3日	1ヶ月前比
レアル	対 ドル	BRL	3,5935	3,5273	-0,0662	3,5586
	対円	JPY	30,30	30,20	-0,10	29,95
	対ユーロ	BRL	4,0071	4,0083	+0,0012	4,0931
円	対 ドル	JPY	108,87	106,53	-2,3400	106,60
	対ユーロ	JPY	121,40	121,09	-0,31	122,58
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	49.013	50.620	+1.607	52.260	-1.640
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps	352,9	341,4	-11,5	344,9	-3,5
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,79	12,59	-0,20	12,46	+0,13
DI Future Apr17 (金利先物)	%	13,25	13,20	-0,05	13,34	-0,14
3 Months US Dollar Libor	%	0,680	0,682	+0,002	0,633	+0,049
CRB Index (国際商品指数)	Index	188,0	188,7	+0,7	179,8	+8,9

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

